

平成25年行政事業レビューシート (国土交通省)

事業名	GISポータルサイトの運用等		担当部局庁	国土政策局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	H20～		担当課室	国土情報課		課長 橋本 裕治		
会計区分	一般会計		政策・施策名	10 国土の総合的な利用、整備及び保全、国土に関する情報の整備 38 国土の位置・形状を定めるための調査及び地理空間情報の整備・活用を推進する				
根拠法令(具体的な条項も記載)	地理空間情報活用推進基本法		関係する計画、通知等	地理空間情報活用推進基本計画 (H24年3月27日閣議決定)				
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	地理空間情報活用推進基本法(平成19年法律第63号、以下「基本法」という)ならびに同法に基づく地理空間情報活用推進基本計画(平成24年3月27日閣議決定、以下「基本計画」という)及び地理空間情報の活用推進に関する行動計画(G空間行動プラン)(平成24年10月31日地理空間情報活用推進会議幹事会決定)に基づき、地理空間情報の活用の推進に係る各種情報をワンストップで閲覧可能な「GISポータルサイト」、国や自治体などの各機関・組織が保有する地理情報の一つの画面のなかで重ねて閲覧できる「地理情報共用Webシステムゲートウェイ」、政府の各機関や地方公共団体が個別に提供している航空写真をワンストップで誰もが容易に検索等を行うことができる「航空写真画像情報所在検索・案内システム」を運用し、国民が容易に地理空間情報を活用できる仕組みを提供する。							
事業概要(5行程度以内。別添可)	国民が容易に地理空間情報を活用できる仕組みを提供するため、地理空間情報の活用の推進に係る各種情報をワンストップで閲覧可能な「GISポータルサイト」、国や自治体などの各機関・組織が保有する地理情報の一つの画面のなかで重ねて閲覧できる「地理情報共用Webシステムゲートウェイ」、政府の各機関や地方公共団体が個別に提供している航空写真をワンストップで誰もが容易に検索等を行うことができる「航空写真画像情報所在検索・案内システム」の運用・充実を行う。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額(単位:百万円)		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求		
	予算の状況	当初予算	56	50	45	40	26	
		補正予算	-	-	-			
		繰越し等	-	-	-			
		計	56	50	45	40	26	
	執行額	44	40	43				
執行率(%)	79%	82%	94%					
成果目標及び成果実績(アウトカム)	成果指標			単位	22年度	23年度	24年度	目標値(26年度)
	地理空間情報ライブラリーの運用(国・地方公共団体の地理空間情報ライブラリー利用数)		成果実績	件/年	-	0	145	24,000
			達成度					
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標			単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	システムの運用件数		活動実績(当初見込み)	件	3	3	3	-
			算出根拠	支出額(43百万円)／システム運用件数(3件)				
単位当たりコスト	14(百万円/件)							
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	地理空間情報整備・活用推進調査費	40	26					
	計	40	26					

事業所管部局による点検						
		項目	評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	基本法・基本計画において、地理空間情報の活用に関する普及・啓発は国が推進すべき施策に位置づけられており、国が主体となるべき事業である。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○			
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○			
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	業者選定にあたっては、一般競争入札を実施し、コスト削減や競争性の確保に努めている。国民が容易に地理空間情報を活用できるための、Webサイト及びシステムの安定的な運用、Webサイトの充実のためのコンテンツ拡充及び利便性の向上のためのシステム改良を目的とした支出である。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		-			
	単位当たりコストの水準は妥当か。		○			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-			
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○			
不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		-				
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		-	地理空間情報に関する各種システム・サービスを、国民がワンストップで容易に利用できるサービスをホームページ上で提供しており、広く活用されている。		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○			
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○			
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-			
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果	<ul style="list-style-type: none"> ・システムについては、一層の利便性向上に向けたコンテンツ拡充や利便性向上を図るとともに、引き続き業務内容の精査に努め、効率的・効果的な運用を行う。 ・業者選定にあたっては、引き続き一般競争入札により発注を行い、コスト削減や競争性の確保に努める。 					
外部有識者の所見						
行政事業レビュー推進チームの所見						
事業内容の改善	引き続き利用者の利便性を向上しつつポータルサイトを運用するとともに、コスト削減に向けた取組を継続する。					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
縮減	引き続き利便性向上に向けたコンテンツ拡充など利用者の利便性向上を図るとともに、民間事業者による最新の見積もりを踏まえ、コストを縮減する。					
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	103	平成23年	81	平成24年	94

国土交通省
43百万円

GISポータルサイトの運用等
の企画・立案・管理

【一般競争入札・少額随契】

A.民間企業
(2社)
43百万円

GISポータルサイト・地理情報
共用Webシステムゲート
ウェイ、航空写真画像情報
所在検索・案内システム運
用及びGISポータルサイト
の拡充等に関する調査・地
理情報共用Webシステム
ゲートウェイの改良を実施

資金の流れ
(資金の受け取
り先が何を行っ
ているかについ
て補足する)
(単位:百万
円)

費目・使途
 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

A.(株)Lee.ネットソリューションズ			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
業務原価等	直接人件費等業務原価及び一般管理費	22			
税	消費税	1			
計		23	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)Lee.ネットソリューションズ	GISポータルサイト・地理情報共用Webシステムの運用	14	1	97%
		GISポータルサイト拡充等	10	2	82%
2	日本電気(株)	航空写真画像情報所在検索・案内システムの運用	18	1	99%
		航空写真画像情報所在検索・案内システム動作確認	1	少額随契	—